

くりまっこ

元気いっぱい 笑顔あふれる 栗真の子



地震・津波による「垂直」避難訓練を実施しました！

1月12日（金）に、地震後に「津波警報」が発令されたことを想定した避難訓練を実施しました。前回の10月27日には、津波が津市に到着するまでに時間的余裕がある場合の高台への「水平避難」の訓練を実施しましたが、今回は、津波の到達予測時刻までに高台へ避難する時間的余裕がない場合の避難方法である「垂直避難」の訓練でした。栗真小学校の垂直避難場所は、本校の3階及び屋上となっています。本校の3階及び屋上は、津市が発表している津波の最大値よりも高い位置にあり、安全を確保することができるため、本校周辺地域の避難場所としても指定されています。

今回実施した垂直避難の訓練でも、地震の発生後、揺れが収まったことを受けて、運動場へ避難します。全員が無事に避難できたことを確認すると同時に、地震の震源地の場所や津市の震度とともに、「津波警報」等が発令されていないかどうかなどの情報を収集します。「津波警報」が発令された場合には、津市に到達する予測時間や津波の予測される高さなどを確認し、「水平避難」と「垂直避難」のどちらがより安全かを判断します。今回は、津波の到達するまでに時間的余裕がないことを想定し、校舎の倒壊等がないか安全を確認してから、校舎の中へ移動しました。校舎の中に入ってからは、3階に避難し、3つの教室に学年別に分かれて、全員の無事を確認しました。そこで、非常食の入った袋を一人ひとりが受け取ってから、さらに屋上へと避難しました。

【参考】2022年3月に策定された津市における「南海トラフ地震による津波を想定した広域避難計画」では、南海トラフ地震が発生した場合、津市の沿岸部に約67分で津波が到達し、津波の高さは最大7mに達するとなっています。震源地の場所や地震の大きさにより、津波の到達時間や高さにも大きな違いが生じます。10月の「水平避難」の訓練では、高台への避難に、休憩なしで45分かかっています。



「垂直避難」の必要性は、次のような場合にも考えられます。栗真地区内は、津波が伊勢湾に押し寄せた場合であっても、ある程度の津波であれば、海岸の堤防により防ぐことはできますが、その津波が志登茂川を遡上し、横川へと入り込んでくることも予想されます。「水平

避難」の場合、その横川の土手が避難経路となっているため、津波が到着するまでの時間に十分な余裕がなければいけません。また、地震の大きさが震度6以上の場合には、建物や地面などが大きな被害を受けている可能性が高いです。古い家屋が倒壊し、避難経路がふさがれていたり、豊野団地へ上る坂道が崩れていたりして、避難場所に到達できない場合も考えておかないといけません。このように、「水平避難」のリスクが高い場合には、今回のような「垂直避難」が必要になってきます。

【参考】昨年のお正月、1月1日の午後4時10分頃、石川県能登地方を震源とする地震があり、石川県志賀町で震度7を観測しました。また、この地震により、気象庁は、能登地方に大津波警報を発表し、輪島港では1.2m以上の津波を観測しました。津波は、震源がたとえ内陸でも、地下の断層が海底にまでつながっていれば起こる可能性があるそうです。その場合、津波は陸地近くで起こるため、すぐに海岸に押し寄せると報道されています。また、最も津波の被害の大きかった珠洲市を含めた地域では、大津波警報が発令されるまでに、津波は既に到達していたとも報道されています。

栗真小図書館にたくさんの本を寄贈していただきました！

栗真小学校は、令和6年5月25日に創立150周年を迎え、記念事業を開催しましたが、各団体様からのご寄付により、創立150周年事業に係る備品や消耗品だけでなく、ワンタッチ式テント2張り、創立150周年記念スリッパ等を購入していただきました。このことについては、学校だより第9号にて紹介しましたが、これとは別に、栗真町屋通学路見守り隊の富田千秋様にも、栗真小学校

で学習をしている子どもたちが、より多くのことを学んだり、たくさん運動をしたりしてほしいと、ご寄付をいただいています。このご寄付により、防災に係る消耗品、ワンタッチ式テント、ICT関係の備品のほか、大谷選手からいただいたグローブ3つではみんなで野球ができないとグローブセットも購入していただきました。このおかげで、2学期には、多くの学年が体育の授業で使用したり、野球に興味のある子どもたちが休み時間にキャッチボールをしたりすることができました。そして、今回紹介するのは、たくさん寄贈された図書の本です。富田様は、子どもたちに、たくさんの本を読んでほしい、たくさんのことを学んでほしいという強い思いがありました。そこで、いろんな分野の本の中から、子どもたちの学習につながる本を選んだ結果、何と140冊余りの本をいただきました。これらの寄贈された本は、図書室に設けられた「富田様からの寄贈本コーナー」の本棚に並べられ、早速14日（火）から貸し出しが開始されています。なお、本棚についても寄贈していただいています。本当にありがとうございました。大切に読ませさせていただきます。

